

<p>プラスチック製容器包装廃棄物に注目した 都市ごみ収集・処理システムの ライフサイクルアセスメント</p>	
<p>Life Cycle Assessment of Collection and Processing Systems of Municipal Solid Waste for Plastic Containers and Packaging</p>	
<p>容器包装リサイクル法の施行によりプラスチック製容器包装廃棄物のリサイクルが始まった。しかし、リサイクルを行うことでコストだけでなく環境負荷も増加する懸念がある。そこで、本研究は、都市ごみ収集・処理システムのLCAを行いプラスチック廃棄物の収集・処理方法のあり方を検討することを目的とした。</p> <p>評価対象は、ごみの分別収集から再商品化または最終処分までとし、さらに製品バスケット法により新規製品製造プロセスを加えた。分別、処理方法の組み合わせにより12のシナリオを設定し、環境負荷、コストを算出した。さらに、インベントリ算出結果を統合化し総合的に評価した。その結果、環境負荷低減を目標とするとコークス炉化学原料化、コスト低減を目標とすると分別収集せず焼却、発電がそれぞれ最適な方法であることがわかった。容器法で優先されているマテリアルリサイクルは、環境負荷、コストとも大きくリサイクル技術としては課題が多い。</p>	
立花 啓	Akira Tachibana
<p>プラスチック製容器包装、都市ごみ、LCI、LCA、容器包装リサイクル、製品バスケット法</p>	
<p>Plastic containers and packaging, Municipal Solid Waste, LCI, LCA, Containers and packaging recycling, Basket of benefits method</p>	